

EUROPEAN SUNLIGHT ASSOCIATION の見解

－タンニングマシンのリスクは、赤ワイン・ビール・塩漬けの魚と同じ分類－

平成 21 年 8 月 7 日

日本セーフティ・タンニング協会(JSTA)

7月29日にイギリスの医学雑誌に掲載されたIARC=国際がん研究機関の発表について、ベルギーのブリュッセルに拠点を置くEUROPEAN SUNLIGHT ASSOCIATION a.s.b.l.(ヨーロッパ サンライト アソシエーション/ESA)の見解を紹介します。タンニングマシンが“ヒ素と同じくらい危険である”と科学者が述べていると伝えたり、屋内でのタンニングを喫煙と比べたりといった欧米のニュースは正確ではありません。これは、実際の研究の結果を誤って解釈して報道されたもので、誤解を招く恐れがあります。日本国内のタンニングマシン利用者、各種タンニング施設、報道関係の皆様におかれましては、正しい情報をご理解くださいますようお願い申し上げます。

- フランスの科学者たちにより、タンニングマシンは、皮膚がんのリスクを増大させる証拠があるというグループに分類されました。
- しかしその情報自体は最新のものではありません。自然の太陽光も、今回タンニングマシンが振り分けられた同じグループに1992年からすでに分類されています。
- 1992年以来、数多くの医師たちが様々な健康上の理由から、適度な日光浴を推奨しています。実際、多くの著名なビタミンDの専門家は、皮膚がんのリスクよりも、日光浴の恩恵の方がはるかに上回ると実証しています。
- 今回タンニングマシンが分類されたグループは、リスクの大きさを示すものではありません。ただ単にリスクが存在することを示すだけです。ヒ素やマスタードガスのように非常に危険なものから、赤ワインやビール、塩漬けの魚といったわずかなリスクしかないものも同じグループ含まれているというわけです。
※赤ワインやビール、塩漬けの魚は適度に摂取していれば問題ありませんが、過剰に摂取するとリスクを伴う場合があります。
※日光浴・タンニングマシンも同様で、正しい利用方法で適度に紫外線を浴びることは問題ありません。
- 欧米のメディアは、タンニングマシンの利用は、ヒ素と同じくらい危険だという報道を行っていますが、実際に科学者たちは、そのような比較は全く行っていません。メディアが人々に対して「興味を持つようにインパクトを与える言い回しをした」というだけのことです。

－ 次ページにつづく－

JAPAN SAFETY TANNING ASSOCIATION

2-19-6 Shimomeguro Meguro-ku Tokyo 153-0064 Japan. Tel. +81/3/5496/9649
http://www.safetytan.org info@safetytan.org

- 「30歳以下の若い人がタンニングマシンを使用するとメラノーマのリスクが75%高くなる」という報道内容について、実証できるレポートは確認されていません。全てのニュースはプレスリリースを一部抜粋して報道されたもので、欧米のどのメディアも、そのレポートを実際に読んだわけではないのです。
- IARC/国際がん研究機関は国連と共に活動する科学者グループで、今回のレポートは新しい研究結果ではなく2006年のレポートの再考として発表されたものです。その2006年のレポート自体も、1980年代初頭のレポートを再考して作成されたものです。

【再考された研究レポート】

- * 使用不能のデータにより除外されたレポート 5件
 - * タンニングマシンが、逆に皮膚がんのリスクを減らすことを示すレポート 6件
 - * 統計上、誤差のあるレポート 16件
- (例)ある選挙でA候補者の支持率がB候補者を1%リードしていたとしても、統計上の誤差が5%ならば、その調査内容の信頼性はありません。

【誤解を招く恐れのある統計を含まれているケース】

タンニングマシンがメラノーマのリスクを75%増加させるという報道は正確ではありません。この数字は統計の誤差を考慮していないからです。この研究の著者らは、屋外での日焼けの量や日光に対する敏感さ(白人・黄色人種・黒人などの要素)の考慮しなかったことを認めています。レポートはタンニングマシン使用者のうち75%がメラノーマを発症するという意味ではなく、使用者のリスクが相対的に高くなるという意味です。相対的なリスクなので、元のリスクが低ければ、小さなリスクにしかありません。

(例)一年のうちに致命的な交通事故に遭う確率が0.013%だと仮定した場合、そのリスクが75%上がっても確率は0.023%と、実際には低い数値というわけです。

Source : European Sunlight Association a.s.b.l
Brussels Office : Chaussée de Cjarleroi 51, 1471 Loupoigne, Belgium
Phone: +32-67-670114, Fax: +32-67-648048
Email: [europeansunlight@skynet.be](mailto: europeansunlight@skynet.be)
Website: www.europeansunlight.eu



日本セーフティ・タンニング協会(JSTA)では、光線浴による健康法や安全なタンニング方法、紫外線の生理作用などの情報提供を行っています。当協会は各国のタンニング協会、光線科学の専門家とコミュニケーションを図り、正しい知識の普及活動を行っています。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://safetytan.org>